

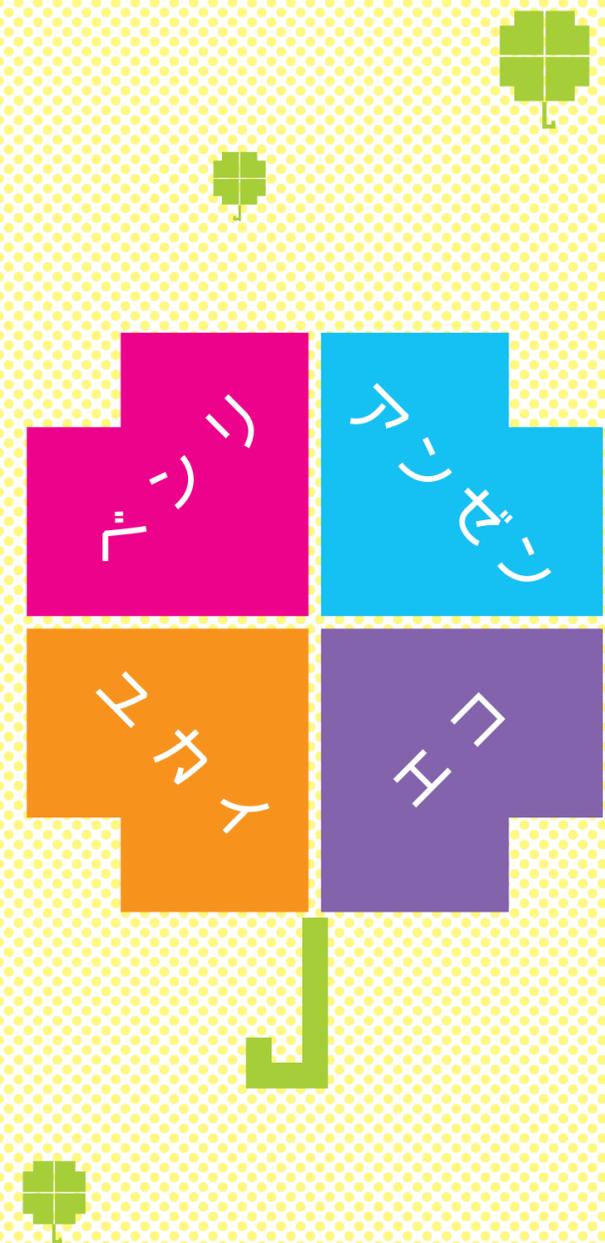
# DISC

Department of Information Systems Creation

神奈川大学  
工学部 情報システム創成学科



きみの手で  
ミシナノシアワセ  
創つく成るろうよ



# 「人と社会に役立つシステム」を 自分の頭で生み出そう!



## きみもDISCの一員です!



情報システム創成学科を卒業するまでの道標として、本冊子をお届けします。学科名が長いので、今後はDISC (Department of Information Systems Creationの略)と呼んでください。discとは、そもそも円盤を意味し、現代では光ディスクなどの記録媒体を表します。学科全体が一つのまとまった円であり、さまざまな情報の発信元となる記録媒体ともとれるからです。DISCをよく知り、より深く付き合っていくための案内役が、本冊子「DISC」です。



情報システム創成学科  
学科主任  
藤岡 淳 教授

## 学科主任メッセージ

現在、数多くの方がスマホ(スマートフォン)を利用しています。スマホは携帯電話にコンピュータの機能を追加したもので、様々なデータ処理が可能になったことで、通話だけでなくバラエティに富んだサービスを楽しむことができるようになりました。これらは「ベンリ」や「ユカイ」といった日常的な面だけでなく、「アンゼン」や「エコ」に関わる社会基盤といった面での変化をもたらしています。

このように情報処理の分野では、極端に言えば、コンピュータを使えばあらゆる事が可能になります。従来は人手に頼っていた市場調査も、無料アプリ(アプリケーションソフトウェア)を配布することで、顧客の嗜好・動向なども容易に手に入るようになり、以前は困難であった巨大なデータ間の相関も大規模情報処理システムを用いて見つけることも容易くなりました。

今、我々が存在している時代において、社会で求められる人材には、「やりたいことは何でもできる」ので、「その中の何をやるのかを見極められる」ことが重要になりますし、「やりたいことは無理矢理にでも実現可能だ」としても、「それを効率的・効果的に行うにはどうすればいいかを考えられる」ことが求められます。

当学科は、情報通信分野の技術に精通し、数理的素養と広範な知識、及びそれらを融合して新しい価値を生み出すシステムの開発能力を有する次世代の技術者の育成を目指しています。学科名に示される「創成」という言葉には、「自ら学び、自ら考え、自ら新しいシステムを創る」という意味を含めています。将来、社会における自らの果たす役割を意識し、そのための成長に向けて具体的な目標を設定し、困難な道であっても挑戦し続ける意欲を持ち続けることを願っています。

## INDEX

イントロダクション	きみの成長を徹底的に支援する、4つのサポート体制!.....	03
カリキュラムの特長	3つの異なる授業システムで、きみだけの創成力を養おう!.....	05
	きみを提案型技術者に育成するカリキュラム! .....	07
研究室紹介	研究室での集大成が、社会を「ベンリ」「アンゼン」「ユカイ」「エコ」に! .....	09
	暗号システム研究室.....	11
	オペレーションズリサーチ研究室.....	12
	計算知能システム研究室.....	13
	社会情報システム研究室.....	14
	情報システム検証研究室.....	15
	情報システム工学研究室.....	16
	情報セキュリティ研究室.....	17
	情報ネットワークシステム研究室.....	18
	数理解析システム研究室.....	19
	設計工学研究室.....	20
教職員メッセージ	皆さん一緒に、成功するまで「なぜ」を解き明かしましょう!.....	21
卒業生メッセージ	まだまだ道の途中だけど、幸せをずっと追いつけています!.....	23
キャリアサポート	きみの夢の実現を、きめ細かく徹底サポート!.....	25

# あなたの成長を徹底的に支援する、4つのサポート体制!

情報システム創成学科の最大の特長はサポート体制。

「授業について行けるか」「何ができるのか」「卒業後の進路は」といった不安が生まれても、4つの仕組みでしっかりサポートします。

社会に役立つ  
4つの要素



**卒業研究  
+ 準備期間**

本学科では2年次から先輩と面談するなどして研究室を選び、3年次から研究室に所属します。そして1年間かけて卒業研究(制作)のテーマを見つけるのです。こうして4年次にはさらに高度な取り組みができ、社会に出るからの力にも差がつきます。

●他大学のある学科

●この学科

**自分のペース  
での学修**

講義に対応したオリジナル教材や大学の専用インターネットサイトから配布された教材で、予習・復習を自分のペースで行うことができます。また一人に1台パソコンを貸与しますので、講義後に自分で調査・実験するなども思いのまま。「何時間もかかったけど自分でアプリを作れた!」など、得がたい体験をしてください。

**きめ細かい  
指導**

「少人数授業の実施」「学期前の履修ガイダンス」「学修目標手帳によるPDCA実践」「教務技術職員による各種相談」など、個々人に対応したきめ細かい指導が行われています。PDCAとはPlan→Do→Check→Actの略称です。Plan(計画)→Do(実行)→Check(評価)→Act(改善)の4段階を繰り返すことによって、継続的な成長を促します。

**進路の支援、  
技術の体得**

プロジェクト達成型科目により、技術体系を理解し理論と実際に体得できます。新生入がこれからの4年間で成長するための導入科目である「コースワークⅠ」に始まり、職業意識や問題解決力など、「コースワークⅦ」までで、研究内容の決定から進路決定を支援します。課題演習、レポート作成、修学設計、個別指導、グループ討議・発表などをこなしながら、継続的な自学自習の力を育みましょう。



→カリキュラムの詳細については次のページで!

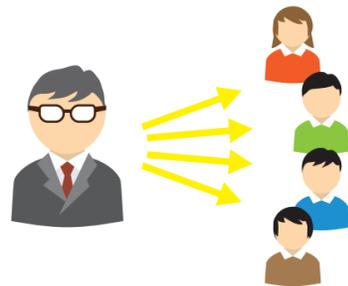
カリキュラムの特長

# 3つの異なる授業システムで、きみだけの 創成力を養おう!

本学科では理解・表現能力、分析・応用能力、設計・評価能力の修得を目標とし、3つの異なる授業システムで、講義・演習・実習・実験を多元的に構造化し、より個々にあった創成力の育成を目指しています。

グループ学習型科目とプロジェクト達成型科目が連携することにより、進路に関する方向感の養成、社会で必要とされる思考力の練磨、与えられた課題に基づく創造の具体化、課題探求力や総合力としての収穫、を経て育まれることを意図しています。

## 知識供与型



基礎技術の修得を目指した講義科目群で、科目間のつながりを考慮して修得します。

基礎学力群は、大きく「物理学系」「数学系」「情報系」「技術者モラル」からなります。

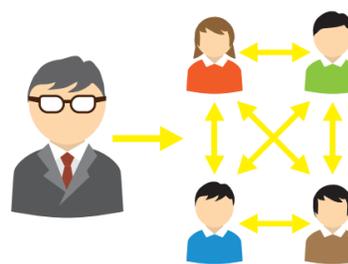
専攻科目は3分野からなっています。情報環工学分野は、システムを設計・開発するための知識について学ぶ「計算機科学」系と、情報システムにつ

いて学ぶ「情報システム基盤」系とがあります。

最適化科学分野は、複雑なシステムの仕組みを理解して、それを効率よく運用するための知識について学びます。

知能社会システム分野は、経済・金融・組織について学ぶ「社会システム」系と、生産・流通や経営について学ぶ「産業システム」系とがあります。

## グループ学習型(夢先案内路)



技術者としての素養の体得を目指した科目群であり、「夢先案内路」と名づけました。

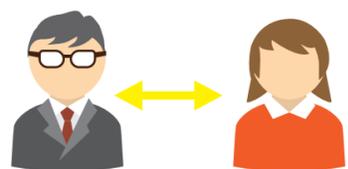
継続的な演習主体の科目であり、自己目標を立案したうえで、思考力、表現力、折衝力などを体得します。

知識供与型科目による基礎知識の

修得をベースとし、さらにグループによる学習・教育を利用することで、多元的評価やコミュニケーション能力に飛躍的な進展が期待できます。

具体的には、複数教員によるチーム制教育と学生による協同演習を主体とするグループ学習を導入しています。

## プロジェクト達成型(自己創出径)



技術の体系を理解し、理論と実際を体得するとともに、自ら考え行動する科目群であり、「自己創出径」と名づけました。学生が独自の目標を立て、講義で身につけた知識を活用して、具体的な問題解決に取り組むプロジェクト形式で進める探求型学習です。

また学生と教員との双方向コミュニケーションの場を設け、段階を追ってレポートを提出したり、成果をプレゼンテーションしたり、作品のコンテストをしたりします。3年次までのコースワークで、システムを創成するための実践力を養います。

## カリキュラム

※下記カリキュラムは、2020(令和2)年度のもので、その他に共通教養科目(First Year Seminar、教養系科目、外国語科目など)を受講します。また、他にも関連科目や他学部・他学科の科目を受講することができます。  
※進級要件、卒業要件に関しては履修要覧をご覧ください。

		1年	2年	3年	4年
知識供与型	基礎学力群	<b>物理学系</b> 物理学概説 物理学実験A <b>数学系</b> 解析学I 解析学II 解析学III 幾何学I 幾何学II <b>情報系</b> コンピュータ科学 情報処理演習I プログラミング演習I プログラミング演習II	<b>技術者モラル</b> 技術者倫理 知的財産権 環境学		
	情報環工学		<b>計算機科学</b> OSと言語処理系 アルゴリズムとデータ構造 数値情報処理 データベース 情報理論 ネットワーク理論 情報セキュリティ <b>情報システム基盤</b> マルチメディア ネットワーク工学 画像工学 計算幾何学 ソフトウェアエンジニアリング シミュレーション工学		卒業研究I 卒業研究II 卒業制作I 卒業制作II
	最適化科学		<b>最適化科学</b> 数理統計学I 数理統計学II 応用数学I 応用数学II 数理計画法 確率過程論 関数論 制御システム 設計学		
	知能社会システム		<b>社会システム</b> 技術社会システム システム工学 システム開発論I システム開発論II ファイナンス工学 <b>産業システム</b> 生産自動化システム データ解析 信頼性工学 リスク分析		
グループ学習型		工学基礎演習I 工学基礎演習II 工学特別演習I 工学特別演習II			
プロジェクト達成型		コースワークI コースワークII	コースワークIII コースワークIV	コースワークV コースワークVI	コースワークVII コースワークVIII

→主な科目の紹介は次のページで!

# きみを提案型技術者に育成するカリキュラム!

提案型の技術者になるためには、自ら学び、考え、創造することが大切です。

そのための技術や表現方法など、学生の疑問や思いにこたえるカリキュラムを用意しました。

学科の主な授業を具体例として紹介しますので、今後の学修の参考にしてください。

集大成となる卒業研究・卒業制作については次のページで! ➡

## 知識供与型

知識供与型の授業は、基本的に「予習」→「講義」→「演習」→「復習」というのをひとつのサイクルとしています。下の図は基礎学力群の「プログラミング演習」の例ですが、情報環工学、最適化科学、知能社会システムの各分野も同様です。

**ex. プログラミング演習の流れ**

**予習復習**  
整数の場合のやり方がわかったぞ、これで年齢は処理できるな。でも体重は小数だな。どうすればいいんだろう?

**講義**  
ユーザーの健康診断をするプログラムってどうやって作るのかなあ?

**演習**  
条件分岐という仕組みがあるのか、年齢とか体重とか具体的にはどう処理したらいいの?

**基礎学力群**

**ex. プログラミング演習I・II**  
C言語を用いて、人の意図をコンピュータに指示するプログラムの概念を修得します。講義では基本概念・操作法などの説明、実習目的の演習、復習を兼ねた小テストなども実施されます。

**情報環工学**

**ex. ネットワーク工学**  
ネットワークの概念、構成要素を併せて、通信プロトコル、ネットワークアーキテクチャの基礎を学び、のちにネットワークへの活用が進められているクラウド技術の基礎を学習します。

**最適化科学**

**ex. 数理計画法**  
数理計画法、特に線形計画法は問題を科学的な方法を用いて解決するための「問題解決学」の柱のひとつです。表計算ソフトを用いたコンピュータ演習で様々な問題を解き、線形計画法を理解します。

**知能社会システム**

**ex. システム開発論I・II**  
連続時間系および離散時間系の実システムへの応用を念頭に、知的社会基盤の問題アプローチや解決方法を学びます。社会システムの変遷と具体事例を紐解き、将来に必要なとなる戦略とは何かを分析します。

## グループ学習型

卒業研究・卒業制作に必要な基礎学力・問題発見および解決能力、表現力を身につけます。特に情報ネットワークを活用したマルチメディア表現力養成に重点を置き、実験を通じて指導します。

**ex. 工学基礎演習の流れ**

送ったデータが正しく受信できるか実験してみよう!

協力して進めれば、理解も早いね!

**ex. 工学基礎演習II**

「工学基礎演習II」の内容は、ネットワーク実験と調査・発表からなります。実験は特に少人数のグループに分かれ、週ごとに異なる教員について行います。

システムコンサルタント業務演習

## プロジェクト達成型

自己管理と日本語表現力の重要性を認識し、自己実現に向かって、積極的かつ実践的な行動に取り組むことができるようになることを目的としています。

どんな授業があるんだろう? どんな職業につけるんだろう?

**コースワークI・II 方向感の養成**  
あの仕事を目標そう、でも問題をどうやって解決したらいいの?

**コースワークIII・IV 思考力の練磨**  
解決法を身につけたけど、全く新しい問題は どうしたらいいの?

**コースワークV・VI 創造の具体化**  
新しい問題に取り組む手順はわかった。世の中の問題って何?

**コースワークVII・VIII 収穫**  
社会に出たら、自分で新しい問題を見つけて解決していけるな!

社会

研究室紹介

# 研究室での集大成が、 社会を「ベンリ」「アンゼン」「ユカイ」「エコ」に!

3年次から、研究室に所属して、専門性の高い課題に取り組みます。

その課題は、知的社会基盤、情報基盤において広く意思決定を支援する、情報利用技術の研究。

その集大成が「便利」「安全」「愉快」「エコ」を社会にもたらし、人々の幸せにつながるのです。

## 研究室って、どんなところ?

研究室とは、簡単に言ってしまうと教員と学生が研究するための部屋です。情報システム創成学科では10人の教授・准教授が、それぞれの部屋で独自の研究をしています。学生の皆さんはいずれかの教授・准教授が指導している研究分野を選び、その研究室で卒業研究または卒業制作に取り組みます。これが一般的に、「〇〇研究室に所属する」ということです。仲間と切磋琢磨し合いながら、共に学びましょう!




誰でも、いつでも、どこでも、自由自在に!

生活に必要な活動をリアルタイムにサポート


さまざまなコンテンツの開発・提供が微笑みに

地球の資源・環境を守り、未来につなげる

**情報システム創成学科  
研究室一覧**

P.11から、各研究室の特長を紹介。最下段の「印象チェック」欄を有効に活用して、自分にピッタリの研究室を見つけよう!

暗号システム研究室 ベンリ アンゼン ユカイ エコ P.11	オペレーションズリサーチ研究室 ベンリ アンゼン ユカイ エコ P.12	計算知能システム研究室 ベンリ アンゼン ユカイ エコ P.13	社会情報システム研究室 ベンリ アンゼン ユカイ エコ P.14	情報システム検証研究室 ベンリ アンゼン ユカイ エコ P.15
情報システム工学研究室 ベンリ アンゼン ユカイ エコ P.16	情報セキュリティ研究室 ベンリ アンゼン ユカイ エコ P.17	情報ネットワークシステム研究室 ベンリ アンゼン ユカイ エコ P.18	数理解析システム研究室 ベンリ アンゼン ユカイ エコ P.19	設計工学研究室 ベンリ アンゼン ユカイ エコ P.20

**暗号システム研究室**

**情報の防護壁を構築しよう**



**藤岡 淳 教授**  
 取得学位:  
 東京工業大学 工学博士  
 所属学会:  
 電子情報通信学会、  
 情報処理学会、  
 国際暗号学会 (IACR)



情報の安全を確保するために、スマホやPC、ATM端末をはじめ身近なところで暗号が使われています。当研究室では暗号技術で情報システムの安全性をどのように担保するかを研究します。具体的には、通信路・データ保存のセキュア化、無矛盾な管理ポリシーの策定、安全なコンピュータ管理などに求められる技術要件を検討します。

**3 年次 学修内容** >>> 暗号技術、安全性対策、初等整数論

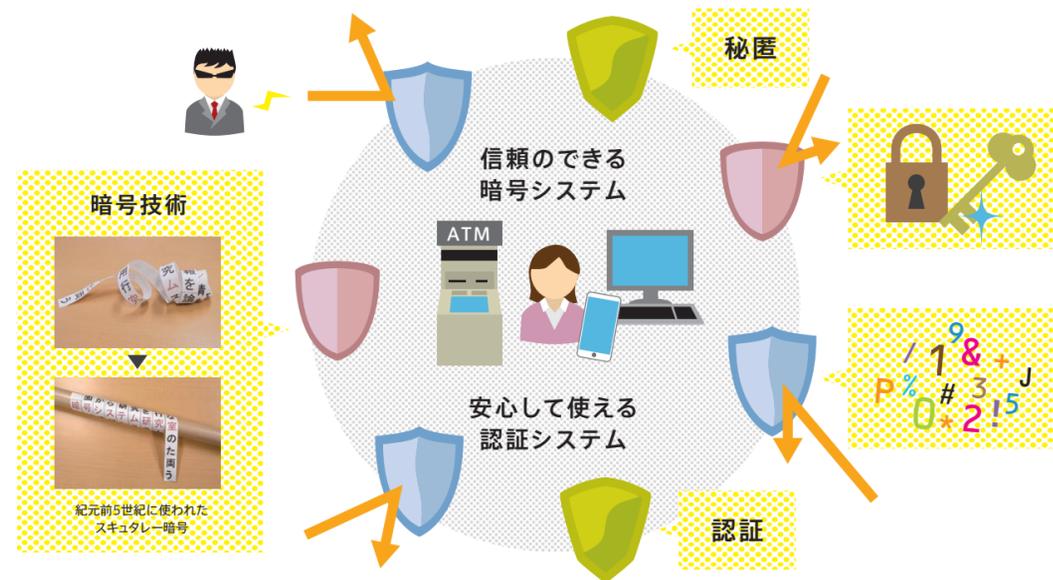
公開鍵技術・共通鍵技術など、暗号技術に関する基礎を学修します。暗号の仕組みを知り使えるようになるために、素数に関する定理などの数学的知識を学修します。



**4 年次 学修内容** >>> 暗号安全性・設計理論

興味のある先行研究の論文を読み、理解を進める。その研究から問題点を探し出し、その解決法を研究します。評価手法などの理論面を学び、情報システムの安全性を確保できるようになります。

**情報の盾を創り出す**



**仲丸 未菜 さん**  
(2020年卒)

**プレゼンテーションに自信をつけることができた**

人にものを伝えることに苦手意識を感じていましたが、一番初めに行ったプレゼンテーションを褒めていただき自信ができました。授業やゼミを通してプレゼンテーションを行う機会が多く、毎回改善点やアドバイスを丁寧に教えてくれることから、いまではプレゼンテーションは得意な方になりました。社会に出て、この経験を活かして自らの考えを進んで発信していきたいです。

**[学びのキーワード]**

暗号	安全性
守秘	デジタル署名
認証	認証局(CA)

印象チェック	教授	先輩	研究内容	サポート	将来	研究室: 23-802、内線: 3871 教員室: 23-524、内線: 3772

**オペレーションズリサーチ研究室**

**最適な投資を考えてみよう**



**進藤 晋 教授**  
 取得学位:  
 東京工業大学 理学博士  
 所属学会:  
 日本OR学会、日本数学会、  
 日本応用数理学会、  
 電子情報通信学会 など



オペレーションズリサーチ(OR)とは、数学や情報科学などの科学的方法およびコンピュータを利用し、最も効率的になるシステムの運営方策などを決定する手法です。たとえばアニュアルレポートなどで企業の5年分のデータを比較し、仮想投資して検証することでより良い投資モデルを見つけていきます。

**3 年次 学修内容** >>> 統計、モデル化

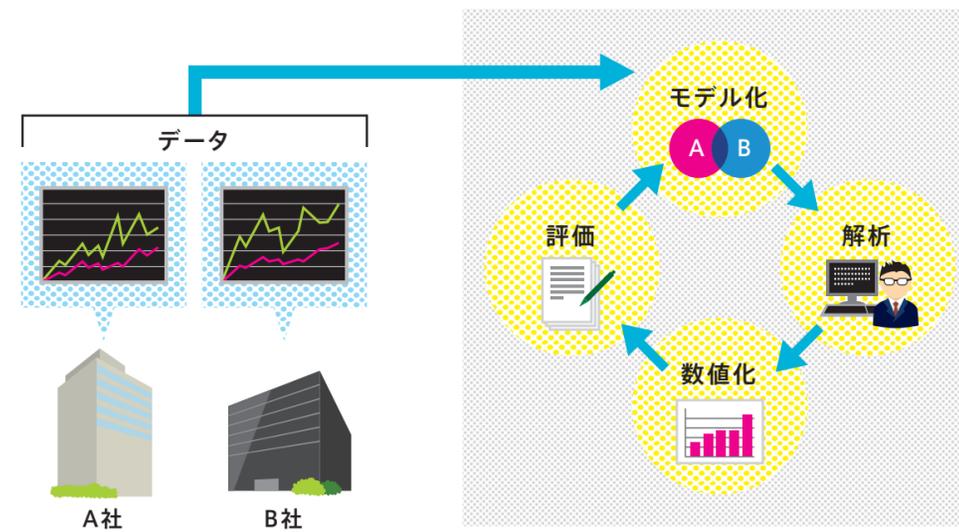
ORの基礎となる数理計画、待ち行列の基本文献を読み、マネジメント・サイエンスにおける諸問題へのOR的アプローチ法を修得します。特に金融工学のOR的側面に焦点をあてます。



**4 年次 学修内容** >>> 最適化、金融、企業評価

最適化およびその周辺分野を対象として、モデル化や企業評価等を行います。たとえば投資のビジネスモデル、株価のシミュレーション、コストおよび健康志向に配慮した献立スケジュールなどです。

**より良い投資モデルを見つける**



**立岡 裕人 さん**  
(2018年卒)

**多角的な視点を持つことで問題の原因究明を進めたい**

当研究室を選んだ理由は、金融に興味があったからです。既存のモデルや手法が持つ問題の解決に取り組むのは大変でしたが、先生のご指導により多角的な視点から考察できるようになりました。問題の原因究明は、社会でも強く求められることだと思います。従来よりもすぐれたシステムの開発に活かし、「できる社会人」を目指していきます。

**[学びのキーワード]**

金融工学	統計解析
企業価値	リスク計量
モデル化	最適投資

印象チェック	教授	先輩	研究内容	サポート	将来	研究室: 23-425、内線: 3732 教員室: 23-424、内線: 3731

**計算知能システム研究室**

**エージェントソフトウェアで  
“ひらめき”を支援しよう**



**秋吉 政徳 教授**  
取得学位:  
京都大学 博士(工学)  
所属学会:  
米国電気電子学会(IEEE)、  
人工知能学会、電気学会、  
情報処理学会、サービス学会



個人・組織・社会の諸問題を解決する知的情報処理システムの研究を行います。具体的にはオブジェクト指向設計とその実装技術としてのJavaを学び、システム実装により、検証を行います。知識情報処理の基礎技法、機械学習アルゴリズムの深い理解をもとに、システムに組み込むエージェントソフトウェアを開発します。

**3年次 学修内容** >>> オブジェクト指向設計、知識情報処理

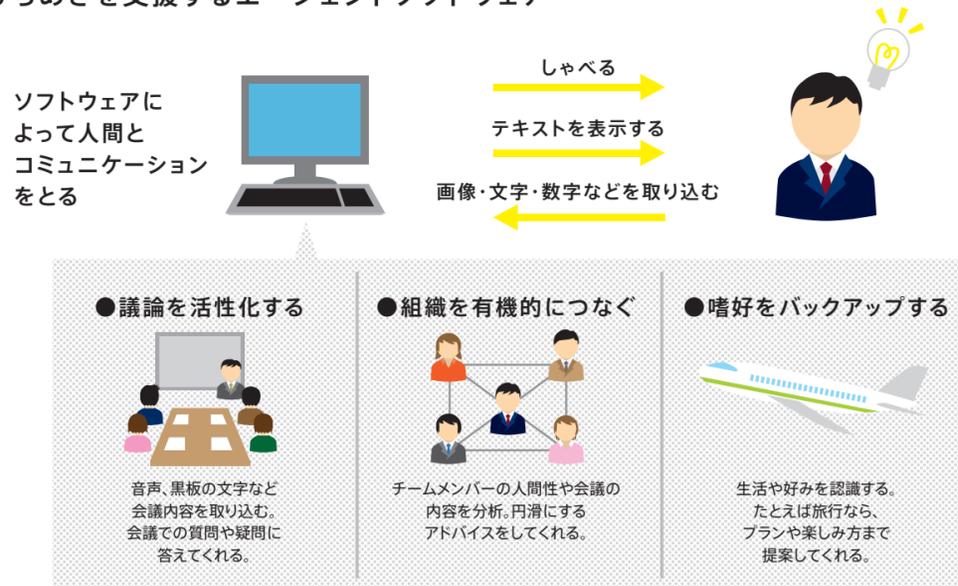
人工知能分野・数理科学分野の基本知識や関連知識の教科書・解説記事を輪講するとともに、実装スキルとしてのJava言語のプログラミング能力向上を図ります。

**STEP UP!!**

**4年次 学修内容** >>> 機械学習、システム開発

人を問題解決のための資源とみなし、組織内で活用するヒューマンコンピュータリングや、データマイニングやテキストマイニングにより新たな知識・価値を生み出していく集合知などのモデル化を学びます。

**ひらめきを支援するエージェントソフトウェア**



星野 恵子 さん  
(2018年卒)

**先生や同期のアドバイスで別の考え方ができるように**

当研究室の「切磋琢磨して研究に励むことができる」雰囲気のおかげで、研究で良い結果が出なかったときに自分でその原因を考え、それをもとに別の方法を考えるということが苦手でしたが、先生や同期のアドバイスのおかげで少しずつできるようになりました。ここで身につけた力を活かして、日本のIT産業を盛り上げていきたいと考えています。

**[学びのキーワード]**

- “いい”加減
- 自己責任
- “ヒタゴラスイッチ”的思考
- 共進化
- データマイニング
- 統計的学習

印象チェック	教授	先輩	研究内容	サポート	将来

研究室: 23-529、内線: 3776  
教員室: 23-528、内線: 3775

**社会情報システム研究室**

**人間に幸せをもたらす  
システムを創ろう**



**瀬古沢 照治 教授**  
取得学位:  
東北大学 博士(工学)  
所属学会:  
電気学会、  
計測自動制御学会



システムの外枠だけでなく、存在、意義、成り立ち、背景、問題、それができた経緯などにも目を向ける「問題解決的アプローチ」が重要です。新社会システムを研究対象として、大規模社会基盤(水道、交通、電力など)や情報数理技術を応用した新しい付加価値の創出、企業の意思決定の研究などを行います。

**3年次 学修内容** >>> オペレーションズリサーチ(数理手法)の輪講、問題解決演習、プレゼンテーション訓練

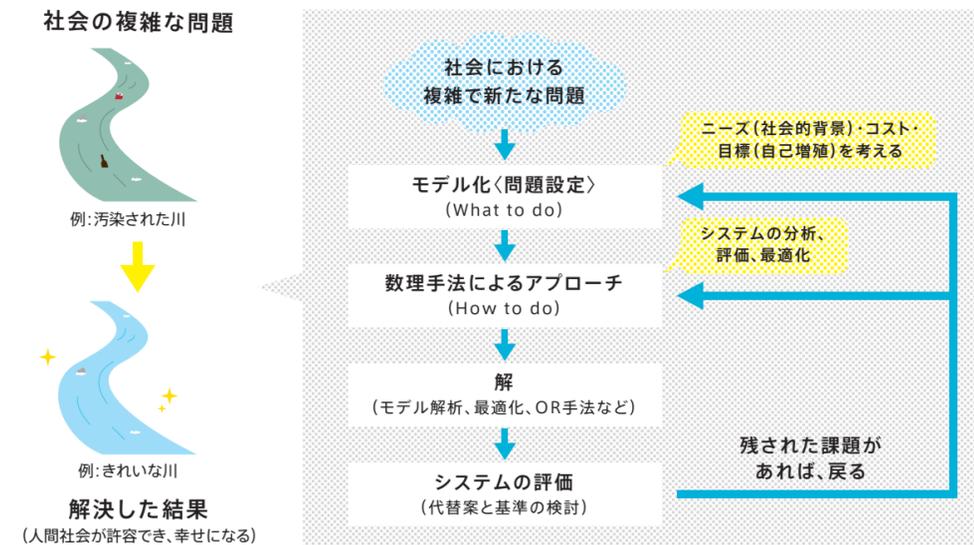
社会に許容されるシステムの認識を深め、アサインされた内容をプレゼンテーションすることで能力向上を図ります。情報システム数理の具体的な問題をレポートとして体得します。

**STEP UP!!**

**4年次 学修内容** >>> 進歩する社会の新たな問題抽出と問題解決、問題解決型モデリング

社会における新しい付加価値が世に提供できること、あるいは従来では解決できなかった問題を、自身で問題設定(モデル化)し、数理的手法により解決することで世の幸せに貢献できることを目指します。

**システムズアプローチの実践による新付加価値の創造**



句坂 航 さん  
(2018年卒)

**研究内容を伝えるためにこだわった言葉づかいやスライドのレイアウト**

課題や研究内容をプレゼンする機会が多く、自分がどれだけ理解していても、それを他人に伝える難しさに考えさせられました。言葉づかいやスライドのレイアウト、配色など些細な部分までこだわることができたと思います。将来は、普段の生活の中から社会のシステムを見つめ直し、人々の暮らしを幸せにできるような技術者になりたいです。

**[学びのキーワード]**

- リアルとサイバー
- 情報数理技術
- 人間の幸福
- リベラルアーツ
- 新しい価値
- グローバル&ローカル

印象チェック	教授	先輩	研究内容	サポート	将来

研究室: 23-419、内線: 3727  
教員室: 23-420、内線: 3728

情報システム検証研究室

コンピュータのお医者さんを目指そう



**西澤 弘毅 准教授**  
 取得学位:  
 東京大学 博士(情報理工学)  
 所属学会:  
 日本ソフトウェア科学会、  
 国際数理科学協会、  
 日本数学会



原子力発電所から自動車、家電まで、さまざまなものの中で動いている情報システム。人々の財産や生命が脅かされることにならないよう、決して誤作動しないことを保証するための、数学的な検証手法を研究しています。教員と学生が1対1で議論することにより、個々の興味関心を深掘りし、学生ごとに適切なアドバイスをしています。

**3年次 学修内容** >>> 論理学、代数、圏論

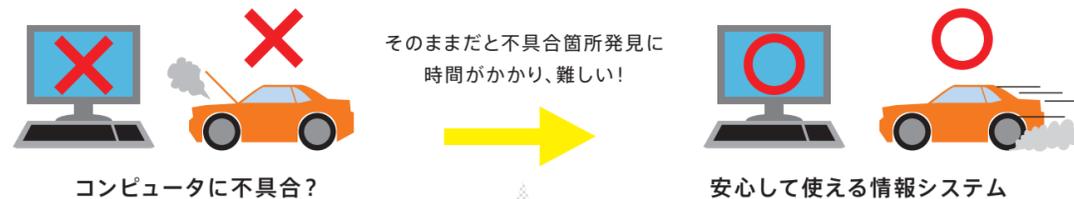
情報システムの検証技術を理解するためには、数学に基づく正確な定義・命題・証明の理解が必要です。そこで、論理学、代数、圏論の徹底的なトレーニングをします。

**STEP UP!!**

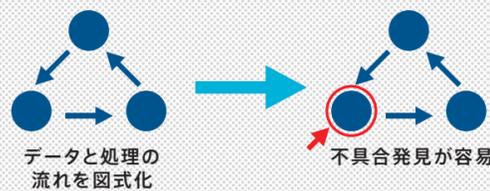
**4年次 学修内容** >>> システム検証の理論研究

システム検証の分野を発展させる理論研究として、論理学、代数、圏論の分野で未知の概念を自分で定義し、成り立ちそうな命題を予想し、証明します。

コンピュータの健康診断



モデル化という手法による検証



**他力本願だった自分を変えた先生からのアドバイス**

鉄道業界に就職を考えていたので、列車によって混み具合が異なることに着目した研究を行いました。鉄道会社から実際のデータを得ようと考えましたが実現できませんでした。研究を進めることができたのは先生のアドバイスに助けられたことが大きいです。私は他力本願なところがあるので、今後は自力で問題解決ができるようになりたいと思います。

巖島 猛 さん  
(2018年卒)

[学びのキーワード]

システム検証	モデル化
安心・安全	論理学
代数	圏論

印象チェック	教授	先輩	研究内容	サポート	将来	研究室: 6-306、内線: 3343 教員室: 6-418、内線: 3378

情報システム工学研究室

ITを駆使して高度な教育環境を構築しよう



**内田 智史 准教授**  
 取得学位:  
 筑波大学 博士(工学)  
 所属学会:  
 日本経営工学会、経営情報学会、  
 日本e-Learning学会、  
 教育システム情報学会、  
 情報処理学会など



ITエンジニアを目指す上で必要な基礎を学習し、本格的なシステム開発、あるいはe-Learningのコンテンツ開発を行います。実際に多くのユーザに使われることを想定し、本格的な使用に耐えうるシステム、コンテンツとすることが重要。3年生、4年生、大学院生がチームを組んで行うため、縦のつながりが強くなります。

**3年次 学修内容** >>> Webアプリケーション、プログラミング

インターネット上のシステム、データベースを組み合わせたビジネスモデルを設計し、実現するためのWebアプリケーションの基礎を学習します(情報処理技術者試験対策)。

**STEP UP!!**

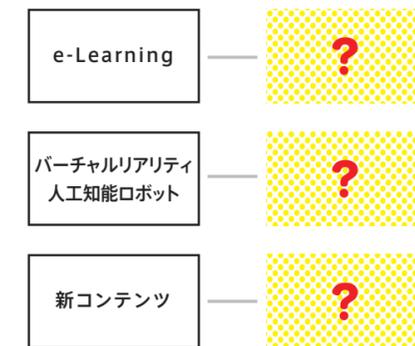
**4年次 学修内容** >>> アプリケーション開発、コンテンツ開発

システム開発・運用を通して、情報工学、ソフトウェア工学、プログラミング方法論、情報処理教育用教材開発、数値計算支援環境、プログラミング言語、プログラミング支援システム等の知見を深めます。

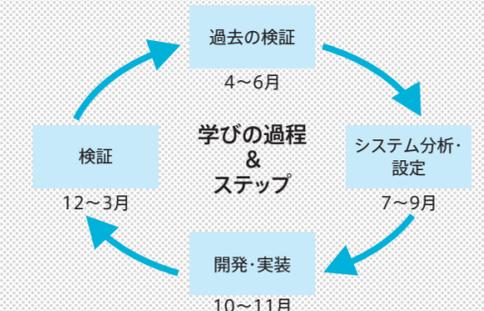
高度な教育システムの構築

学生や教員が使う身近なシステム

裏側にあるシステム



教員や学生の利便性を高めるシステム開発



●チームでの運用力の向上、ユーザビリティの向上を学び、ソフトウェア開発力を高める



**先生との会話の中から社会で役立つ知識を吸収**

ロボットやVRの研究を行っており、それらを組み合わせた開発ができるため志望しました。当研究室に所属してよかったことは、様々な知識を得られ見識が広げられることや盛んに発表を行うため説明力がつくところです。この研究室で専門的な研究と社会に役立つ知識を学び、社会人に必要な能力を伸ばすことができました。

中島 大樹 さん  
(2020年卒)

[学びのキーワード]

プログラミング	ユーザビリティ
インターネット	チーム力
オブジェクト指向	コンテンツ力

印象チェック	教授	先輩	研究内容	サポート	将来	研究室: 23-430、内線: 3737 教員室: 23-431、内線: 3738

情報セキュリティ研究室

安全・便利にするアイデアとアプリを創ろう



**森田 光 教授**  
 取得学位: 北海道大学 博士(工学)  
 所属学会: 電子情報通信学会、情報処理学会、米国家電気電子学会(IEEE)、米国家計算機学会(ACM) など



安全性の議論が盛んに行われている暗号や、攻撃に耐える度合いに根拠を与える確率などを用いて、安全性の高い情報システムを構築することを目標としています。セキュリティの課題はいたるところにあり、個人を確認する認証や、映画・音楽などのコンテンツに関連するシステムなど、研究も広範囲にわたります。

**3年次 学修内容** >>> プログラミング(Javaなど)、英語、プレゼンカ

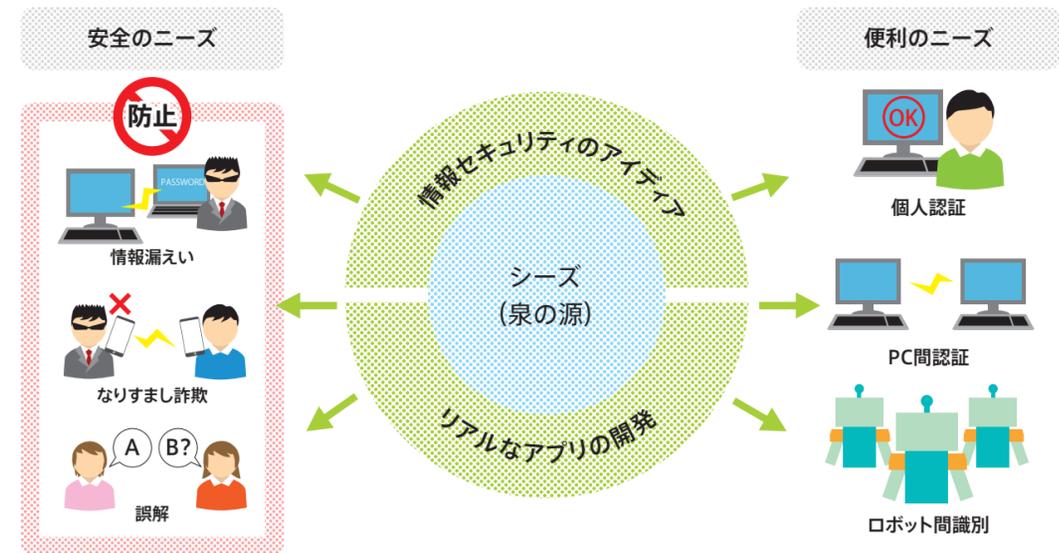
情報セキュリティにおける数理的知識を学ぶとともに、道具としてのプログラミングなどのスキルを身につけます。また、卒業研究に向けて総合力をつけます。



**4年次 学修内容** >>> 情報セキュリティ、システム開発力

認証システム、電子投票システム、オークション・システムなどへの適用方法を研究します。専門的な考え方を身につけ、アプリ開発などの実践的なプロデュース力をもった技術者を目指します。

ニーズ指向で安全・便利なシステムを



英語の論文や文献を調べ積極的に知識を深める

多くの先生が情報セキュリティの大切さを強調していたので当研究室を選びました。研究のために英語の論文や文献を読まねばならないこともありましたが、英語力を身につけるよいきっかけにもなりました。毎日研究室に通ったり、大学院に在籍する先輩の姿を見て、積極的に知識を深めることの大切さも学ぶことができました。

池田 大地 さん (2019年卒)

[学びのキーワード]

- 暗号 オブジェクト指向型言語
- デジタル署名 アルゴリズム
- ハッシュ関数 プレゼンテーション

印象チェック	教授	先輩	研究内容	サポート	将来	研究室: 23-411、内線: 3719 教員室: 23-412、内線: 3720

情報ネットワークシステム研究室

快適空間の実現を目指そう



**今井 崇雅 教授**  
 取得学位: 大阪大学 博士(工学)  
 所属学会: 米国家電気電子学会(IEEE)、米国家光学会(OSA)、電子情報通信学会、応用物理学会



“誰でも、いつでも、どこでも、快適に”を、より省電力なネットワークで実現できる社会を目指します。そのための超高速モバイルネットワークや災害時にもつながるネットワークに関する研究をしています。“できたらいいな”という要望から、新たな知識や方法を学び活用する演習や研究活動を通して、具体的なシステムの実現を目指します。

**3年次 学修内容** >>> ネットワーク、マルチメディアの基礎

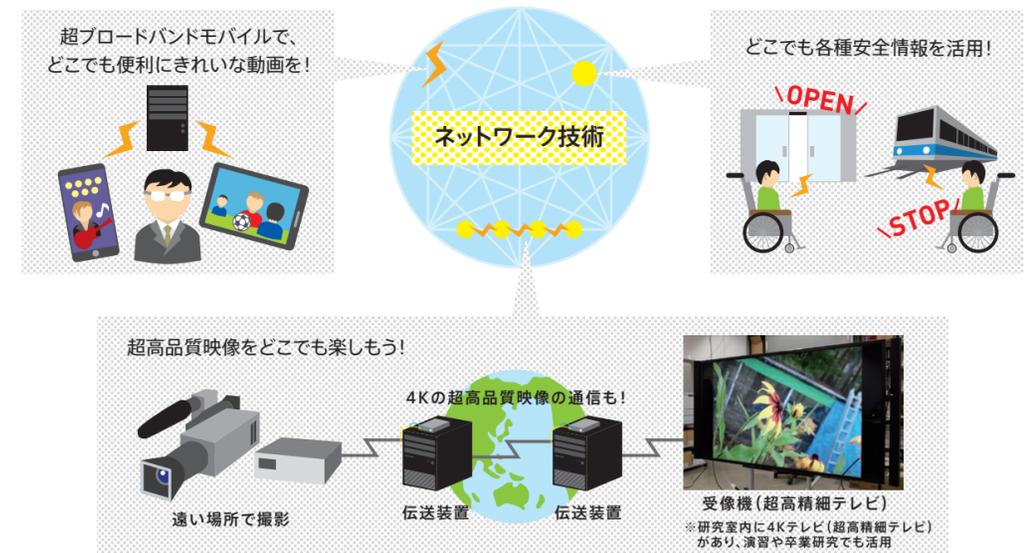
インターネットを支える基礎技術を学修します。映画並みのきれいな画像や画像情報を伝えるブロードバンドネットワーク装置にも触れることで、専門知識の基礎を“体得”します。



**4年次 学修内容** >>> 情報ネットワーク、モバイル通信、マルチメディア技術、システム開発法

3年次で学んだ専門基礎知識を活用して、新たなシステム作りに取り組みます。最新のネットワーク技術を学ぶとともに、新たなシステムを創り出す力も養います。

省電力ネットワークとマルチメディア技術で夢を実現



ゴールに向かって時間内に到達できる力を身につけた

光無線通信の研究ができることに惹かれました。目標と目的を明確にして新しいことを提案することに苦労しましたが、ゴールに向かって時間内に到達できるように筋道を立てる力がつきました。研究室のメンバーとは、一丸になって研究を進める中でとても良い仲間になりました。親身になって相談に乗っていただいた先生方にも感謝しています。

保泉 雄大 さん (2018年卒)

[学びのキーワード]

- インターネット 超高精細映像
- ブロードバンド 省電力
- モバイル通信 スマートシステム

印象チェック	教授	先輩	研究内容	サポート	将来	研究室: 23-418、内線: 3726 教員室: 23-417、内線: 3725

**数理解析システム研究室**

**自然・社会の問題を、  
数理解析システムにより、自在に扱おう**



**吉田 稔 教授**  
取得学位:  
大阪大学 工学博士  
所属学会:  
日本数学会



工学、社会科学、自然科学における数理的諸問題を学ぶ研究室です。学生の皆さんが自身の問題意識に基づいて提出する数理的問題はすべて研究対象となります。数理の応用ならば何でもOKです。なお希望があれば、「数理解析システムによる無限次元確率解析の問題」「相対論的量子場の数学的構成」をテーマとした指導も行います。

**3 年次 学修内容** >>> 応用確率、統計数学、微積分学、線形代数学

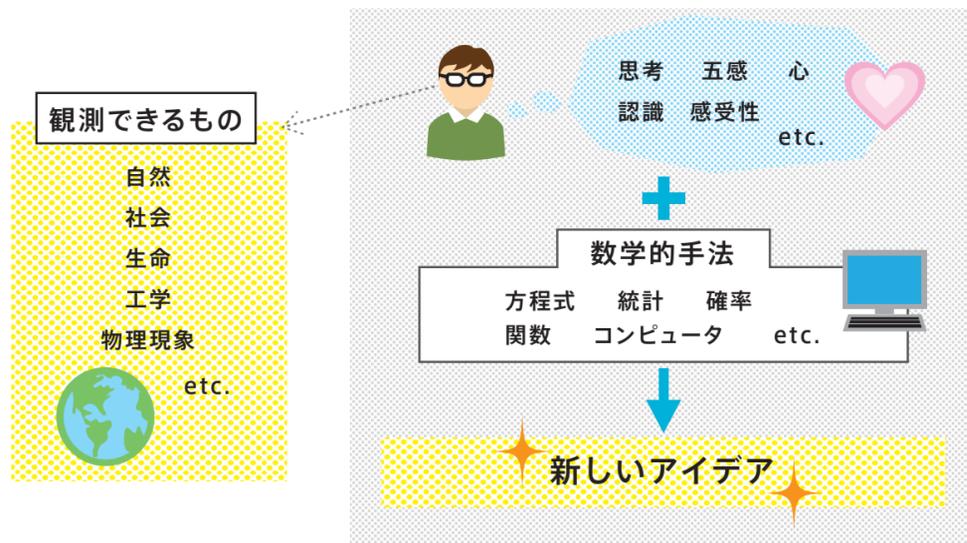
応用確率、統計数学を誤りなく扱う能力を獲得するのが一つの目標。工学、社会科学、自然科学関連書籍を読み、共通テーマを持つグループを作り、輪番で担当分の解説を行います。

**STEP UP!!**

**4 年次 学修内容** >>> 数理的諸問題から具体化

例えば、マルコフ決定過程とその応用、統計力学モデルの生物の棲み分け問題、動的計画問題、ゲーム理論とその応用、確率制御問題などを学び、それらをコンピュータにより実行します。

**自分に正直に、整理された概念を引き出す(ただし単純化はしない)**



**星野 堅人 さん**  
(2018年卒)

**とにかく行動することで  
信号の数学的設定を理解**

プログラムは少しだけ書けたのですが、基礎の知識は全くなかったため他の研究室の先生にご指導を仰いだり、自分で文献を調べたり、とにかく行動しました。その中で信号についての数学的設定も具体的に理解できました。大学卒業後は大学院で統計を学び、大学における研究と組み合わせて、農業の運営の効率化を実現したいと思います。

**[学びのキーワード]**

数理	構造
現象	コンピュータ
確率・統計	心

印象チェック	教授	先輩	研究内容	サポート	将来	
						研究室: 23-426、内線: 3733 教員室: 23-427、内線: 3734

**設計工学研究室**

**まだこの世にないものを創ろう**



**杉本 剛 教授**  
取得学位:  
東京大学 工学博士  
所属学会:  
形の科学会、  
日本流体力学会、  
日本科学史学会 など



困っている人に対して形に表して問題解決する、設計者=デザイナーを目指します。創造性は育成できます。そのための方法論もそろっています。あとは皆さんが実行して自分の身につけることです。そうすれば必ず行動は変容し、経験は拡大します。卒業研究では一人ずつ自分でテーマを設定し、プレゼンテーションしてもらいます。

**3 年次 学修内容** >>> 社会の要請の認識、自己の確立の認識

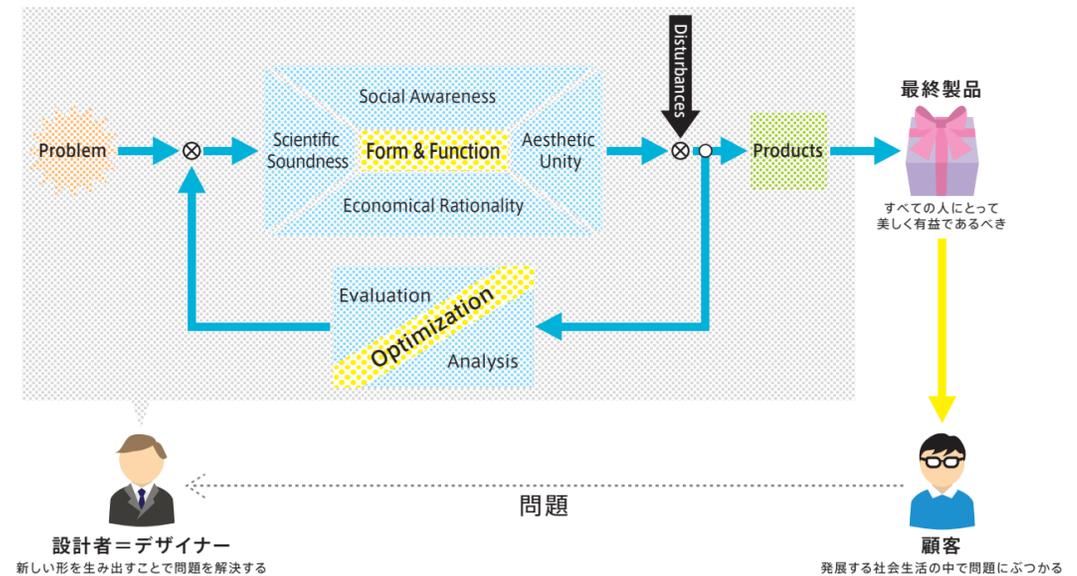
数的推理、論理的思考力の増強、情報処理力およびシステム・インテグレーション力育成のための話題を提供し、AIに負けない行動を導きましょう。

**STEP UP!!**

**4 年次 学修内容** >>> システム設計

芸術と技術の融合を目指した設計行為の科学的研究、環境と生物の関わりと仕組みに関する科学的研究、応用数学および理論物理学分野の科学史研究を行います。

**反復のプロセスで社会問題を解決**



**ウェルフェアジャスティン 飛鳥 さん**  
(2015年卒)

**互いに助け合うことができ、  
信頼しあえる友達に出会えました**

研究や制作などが行き詰まったとき、真剣に考えてアドバイスをしてくれる、してあげられる。互いに助け合うことができ、信頼しあえる友達に出会えました。当研究室はゼロの状態から自分で目標を設定し、自ら解決します。この体験により、自立心が芽生え、心身ともに成長することができたと思います。社会に出たときも、きっと役に立つだろうと思います。

**[学びのキーワード]**

自立と共生	環境と生命
実現可能性	ひらめき
協創と競創	美しさ

印象チェック	教授	先輩	研究内容	サポート	将来	
						研究室: 23-530、内線: 3777 教員室: 23-531、内線: 3778

# 皆さん一緒に、成功するまで「なぜ」を解き明かしましょう!

大学での学修・研究は、学生の皆さんが自主的に自分のために行うものです。  
 自分の力で、自分の道を切り開き自分の知りたい「なぜ」を解き明かしてください。  
 つまづいても失敗しても私たちがサポートしますので、  
 成功するまで進みましょう。



## 健全な疑問を持ち、物事を深く見つめましょう



伊豆永洋一 助教

取得学位:  
筑波大学 博士(工学)  
所属学会:  
日本オペレーションズ・リサーチ学会

授業では「プログラミング演習」や「工学基礎演習」など主に演習系の科目を担当しています。研究に関しては、「工学や社会科学で現れる応用の中に数理構造を見だし解決策を考える」というアプローチで取り組んでいます。  
 大学では知識を増やすことも重要ですが、論理的に物事を考える能力や、既知の結果に対して健全な疑問を持つことが重要だと思います。大学生活を通して、そのような能力を身につけていきましょう。

## 卒業に向け、きちんとした文章が書けるようになろう



奥野 祥二 助教

取得学位:  
総合研究大学院大学 博士(理学)  
所属学会:  
日本経営工学会  
計測自動制御学会(SICE)  
日本物理学会  
応用物理学会  
電子情報通信学会

「FYS」「コースワークⅢ」「プログラミング演習Ⅱ」「計算幾何学」「信頼性工学」「コースワークⅥ」を担当しています。  
 これから卒業論文、就活のエントリーシートなど文章を書く機会がどんどん増えます。きちんとした文章が書けるようになるためにも、まずはいろいろな本、新聞等をたくさん読んでいきましょう。

## 人生は一回だけで、後悔しないように奮闘しましょう



齋 申 助教

取得学位:  
北陸先端科学技術大学院大学 博士(情報学)  
所属学会:  
オウル大学(フィンランド) 博士(理学)  
米国電気電子学会(IEEE)  
電子情報通信学会

工学基礎演習、コースワークⅣ、プログラミング演習、工学特別演習の科目を担当しています。  
 道を聞くに先後有り、術業に専攻あります。師は必ずしも弟子より賢ならず、弟子は必ずしも師に如かず。常に探究心を持ち、思考と努力することで出藍之誉有りの人生を謳歌してください。

## 順序立てて考える、論理的思考を磨こう



香川 智修 助教

取得学位:  
東京理科大学 博士(理学)  
所属学会:  
日本数学会

授業ではプログラミング演習、コースワーク、工学基礎演習の実験などを担当しています。  
 大学に入ると専門的な知識を多く学んでいきます。知識を増やしていくことも重要ですが、物事を順序立てて理解することでより知識が深まります。理系の強みとしてそういった論理的思考を備えた人になれることを期待しています。

## 好奇心・アイデアを形にして伝える力を磨きましょう



齋藤 洋 助教

取得学位:  
横浜国立大学 博士(理学)  
所属学会:  
日本数学会

物理の世界や実社会に応用される数理モデルの研究をしています。  
 例えば双六のように簡単なモデルでも、いざ研究してみると好奇心をくすぐられる興味深い疑問がたくさん見えてきます。研究に限らず、どんな小さな疑問でも、好奇心を持って真剣に取り組んでみればきっと大きな価値のある閃きへと繋がります。調べる力、表現する力、他者へと伝達する力、そして新しいものを創り出す力を一緒に身につけていきましょう。

## 周りと積極的にコミュニケーションをとろう



市川 淳 助教

取得学位:  
名古屋大学 博士(情報科学)  
所属学会:  
日本認知科学会  
人工知能学会  
電子情報通信学会  
米国認知科学会(CSS)

授業ではプログラミング演習や工学基礎演習、工学特別演習などを担当しています。  
 専門は認知科学で、主に身体運動を分析して熟達や発達のメカニズムを明らかにする研究や、社会性を促す知的人工物の振る舞いを考案して人の行動から評価する研究を行っています。  
 大学生活はこれまでよりも自分の意思で取り組むことが求められます。周りと一緒にコミュニケーションをとって新しい世界に挑戦していきましょう。

## やりたいことを明確にして達成する方法を考えよう



永井 駿也 助教

取得学位:  
徳島大学 博士(工学)  
所属学会:  
米国電気電子学会(IEEE)  
計測自動制御学会(SICE)

主に「工学特別演習Ⅰ・Ⅱ」「プログラミング演習Ⅰ・Ⅱ」「工学基礎演習Ⅰ・Ⅱ」の演習科目を担当しています。  
 学生には、自分がまず何をしたいのかを明確にして、それを達成するためにはどうすればよいかを考えてもらいたいと思います。また、自分の考えや主張をはっきりと説明できる力を身につけていくことも大切です。

## 基礎的な力と生きていく能力を身につけよう



佐々木 太良 助手

取得学位:  
横浜国立大学 博士(工学)  
所属学会:  
電子情報通信学会  
情報処理学会

ネットワークやプログラミング・文書作成の基礎などを教え、有志でPythonプログラミング言語や画像処理・ブロックチェーンの勉強会をしたりしています。  
 図を描いて考え方を説明する力、書籍の内容や他人の説明を要約する力、ガツガツ丸暗記できる力、手元にあるもので何とかする力などを身につけてください。

## 自分のために、何でも思い切り挑戦しましょう



西奈美 きよ 教務技術職員

取得学位:  
神奈川大学 工学士  
取得教員免許:  
中学 教科 数学  
高校 教科 数学・工業

演習や実験等を皆さんと一緒にしています。学修相談等、皆さんのサポートもしています。  
 自分のために自由に時間を費やせ、何でも思い切り挑戦できる時は大学時代しかありません。迷うことなく色々な事をたくさん経験してください。自由な分、責任もついてきますから、そのつど自分でしっかり考えて行動してください。得るものは大きいです。

# まだまだ道の途中だけど、幸せをずっと追いつけています！

研究室に入ることが、あなたのゴールではありません。  
みんなの幸せを創成する、その道は延々と続いて行きます。  
先に卒業して走り続ける、先輩たちからのメッセージをどうぞ。



**小野寺 裕紀 さん**  
2016年卒  
株式会社時事通信社  
(報道機関システムエンジニア)  
計算知能システム研究室  
研究テーマ  
「英文並び替え問題のユーザ  
インタラクション管理システム」

## 研究は黙々と一人では進められない。 研究室選定時は、足を運んで雰囲気を知る

### ■苦楽を共にした時間が財産

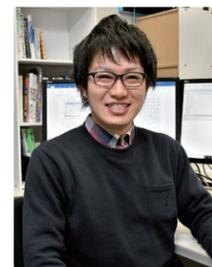
計算知能システム研究室の対象である「人工知能」に興味があり、今後普及していく技術を学ぶことで将来の可能性を広げることができると考えて計算知能システム研究室を志望しました。

研究室生活では一人で黙々と研究するのではなく、先生方や研究室生と相談しながら進めていくことが多くありました。苦楽を仲間と共にした経験は今でも大切な財産となっています。

### ■関心が広がり報道機関に就職

研究に取り組むことで、新しい技術を取り入れることの楽しさを知り、世の中の出来事に関心を向けるようになりました。IT以外にも幅広い分野の出来事に関わりたいと思い、報道機関で働くことを選びました。

研究室の選定は大きな選択だと思いません。迷ったときは研究室に足を運んでみてはいかがでしょうか。きっと優しい先輩達が雰囲気を伝えてくれることでしょう。充実した大学生活や研究室での活躍を期待しています。



**河原崎 俊之祐 さん**  
2018年卒  
神奈川大学大学院工学研究科  
経営工学専攻  
社会情報システム研究室  
研究テーマ  
「冒険型Q-learningによる  
最短経路獲得」

## 研究室は日常会話からも成長できる場所。 積極的な対話を未来への糧にほしい

### ■出会いから得られる成長もイメージ

社会情報システム研究室を志望したのは、幅広い研究テーマを取り扱っていることから、本当にやりたいことが見つかるのではないかと考えたからです。また、それまでに受講した瀬古沢先生の講義がおもしろかったということも理由のひとつです。

研究室選びによって、これから長い間付き合うことのできる恩師と仲間に出会うことができます。研究内容だけでなく、その研究室に入ることによって自分がどのように成長できるかイメージをして研究室を選んでみてください。

### ■積極的に会話することの大切さ

当研究室は、先生を筆頭に先輩後輩ともに個性が強かつ優秀な人が多く、研究だけでなく日常会話からもさまざまなことを勉強でき良い経験となりました。

研究室で先生や先輩後輩とたくさん話すことで、積極的に会話する姿勢が身につきました。研究室で学んだことを活かして、社会人になっても自分の考えをしっかりと伝え、たくさんの人に役立つシステムを創り出していきたいと思っています。



**寺井 沙織 さん**  
2016年卒  
デンセイシロウス株式会社  
(システムエンジニア)  
暗号システム研究室  
研究テーマ  
「不確実下における情報システム  
のリスク評価」

## あなたの努力をかならず周囲は見ている。 先生・先輩・後輩との絆で夢を広げて

### ■楽しく暗号が学べる環境

もともと暗号解読に興味があったのですが、当研究室には暗号解読の実演力や思考力を養うためにさまざまなバズルが置いてありました。“ここなら楽しく暗号を学べる”と確信できたので志望しました。

当研究室に所属したことで、先輩と後輩の絆を築くことができました。その中で研究に関することだけでなく、先輩から就職活動の体験談も聞くことができました。IT業界といっても職種はたくさんあります。その中で本当にやりたい職種を見つけるために、体験談は大いに参考になりました。

### ■論理的思考力を身につける

当研究室で学んだことで特に印象的だったのは「論理的思考力」です。誰かに仕事の内容を最初から教えると、論理的思考力が身につきます。それが明瞭簡潔な説明や相手からの信頼につながるのです。

当研究室に所属している間、何か困ったことがあったときは、先輩や先生がいつも助けてくれました。これはどの研究室にも共通していることだと思います。自分が努力した分、まわりの人々からのサポートが得られるので、やりたいことに積極的に取り組むことが大切です。



## 大学院とは？

理系で研究の仕事につくには大学院に進学することがほぼ必須と言えますし、一般企業に就職する場合にも大学院修了者は学部卒業者よりも良い待遇で雇ってもらえることがあります。

大学院の在学期間は、博士前期課程2年間と博士後期課程3年間です。講義もありますが、基本的には研究をすることが中心の生活です。大学院在学中に、大学の外の学会等で、決められた回数以上の研究発表をすることが定められています。また自分のモチベーションや時間を自己管

理できることが求められます。

本学の大学院は、より深く、そして高度な研究・開発能力、運用能力の育成を目的として設置されたものです。情報システム創成学科から進む場合、本学科の先生の多くが所属している「情報システム創成領域」に進学する機会が多いようです。卒業後も同じキャンパスで、同じ恩師に学ぶことも可能なため、研究に集中できるのがメリットです。21世紀に工学が担うべき新たな知的モノづくりに、積極的に挑戦してください。

# きみの夢の実現を、きめ細かく徹底サポート!

皆さんが実践に即して対応できる力をつけるため、就職支援プログラムがあります。それぞれの時期に応じて、各種講座・イベントを開催するほか、個人面談も随時実施しています。社会人となるにあたり、必要な力を身につけて自分の納得できる道を進んでください。

## 就職支援スケジュール ※下記スケジュールは、2020(令和2)年度のもので、今年度のスケジュールは、就職オリエンテーションで確認してください。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	一年次就職オリエンテーション	GPS-Academic										
2年次	GPS-Academic 公務員ガイダンス	GPS-Academic フォロワーガイダンス	工学部対象 公務員対策講座	インターンシップ事前対策集中講座I-II								
3年次	公務員 仕事理解セミナー 海外インターンシップ ガイダンス 国内インターンシップ ガイダンス 前学期学部別就職 オリエンテーション 就職適性検査	SPIスタートアップ講座 就職入門講座	工学部対象 公務員対策講座 インターンシップ事前対策集中講座I-II SPI対策セット インターンシップ対策編 自己分析講座 履歴書・ エントリーシート講座 データベースセミナー	U・Iターン 相談会 卒業生 座談会	国内・海外インターンシップ		後学期学部別就職 オリエンテーション U・Iターン地元就職の ススメ SPIスタートアップ ガイダンス 自己分析講座 履歴書の書き方講座 障がい者ガイダンス 業界研究講座	U・Iターン 相談会 神大テクノ フェスタ with 工学部企業 交流会 卒業生と 話そう!	メイク・ヘアメイク講座 物流業界セミナー IT業界セミナー 製造業界セミナー 時事キーワード講座 食品業界セミナー 優良!中堅・中小企業の探し方 理工系対象面接・GD トレーニング会 就活に役立つデータベースセミナー 金融講座 放課後座談会 他大学合同練習会(面接・GD) エアライン講座	キャリアフェスタ 合同企業説明会 事前セミナー 3大学合同業界企業職種 研究会(U・Iターン) SPI直前対策講座		神大メイン イベント 合同企業 説明会
<p>神大就活セミ ガイダンス</p> <p>エアライン講座 ガイダンス</p> <p>神大就活セミ</p> <p>公務員筆記試験対策(広報事業課主催)</p> <p>自己分析・応募書類セミナー 業界企業研究セミナー 面接対策セミナー</p> <p>入管法・在留資格 手続きセミナー</p> <p>ピアサポーターによる支援</p> <p>就職アドバイザーによる個人面談</p>												

※就職講座の内容は、都合により変更または中止となる場合がありますので、就職課掲示板およびKUキャリアナビにて、必ずその都度確認をしてください。また、申込制や有料の場合もあります。

## 主な就職先

株式会社クレスコ、株式会社ソリトンシステムズ、株式会社ハイマックス、日本システムウエア株式会社、富士ソフト株式会社、NECネクサソリューションズ株式会社、NRIシステムテクノ株式会社、NTTテクノクロス株式会社、Sky株式会社、株式会社日立ハイシステム21、株式会社富士通ソーシアルサイエンスラボラトリ、株式会社富士通マーケティング、三菱総研DCS株式会社、テックインフォメーションシステムズ株式会社、ドコモ・テクノロジ株式会社、ユニシステム株式会社、株式会社NTTデータ・フィナンシャルコア、株式会社TOKAIコミュニケーションズ、株式会社アドバンストラフィックシステムズ、株式会社ジェー・アイ・ピー、株式会社インフォメーションクリエイティブ、株式会社エヌアイデイ、株式会社ユニリタ、TDCソフト株式会社、インフォコム株式会社、株式会社DTS、株式会社USEN-NEXT HOLDINGS、株式会社アイ・エス・ビー、株式会社アイネット、株式会社オービックビジネスコンサルタント、株式会社エノモト、株式会社日立情報通信エンジニアリング、東京ガス株式会社、株式会社時事通信社、都築電気株式会社、株式会社神奈川銀行、株式会社協和エクシオ、菱神電子エンジニアリング株式会社、茅ヶ崎市役所、日本年金機構(順不同)

※2019年3月情報システム創成学科としての就職先です。大学院修了者就職先を含みます。

### 卒業生からメッセージ

3年次の12月から就職課を利用  
違った視点を持てるようになりました



2015年卒 加藤 駿弥 さん  
就職先: 株式会社ハイマックス

就職課にはたくさんの情報が  
あり、少しずつ取り入れていくことで不安が自信となりました。エントリーシートの書き方だけでなく、自分が良いと思っている考え方に対して、自分とは異なる視点からの確かなアドバイスをもらえました。今までとは違う視点から物事を見られるようになったのが大きな財産です。

### 就職課からメッセージ

あなたの「夢の実現」をサポートします



市川 麻弥 さん

就職課では、さまざまなステージでキャリア・就職支援をしています。自分の将来を考える「キャリアフェスタ」をはじめ、合同企業説明会、就職講座、インターンシップ、個人面談など、将来のためのイベントや情報がたくさんあります。積極的に活用して自分の可能性を広げ、また迷ったときには気軽に相談にお越しください。